

平成 19 年 7 月 25 日

報 道 各 位

新日鉱グループ

**日鉱金属株式会社**

## 日立 メタル・リサイクリング・コンプレックス (HMC) 計画の推進について

日鉱金属株式会社（本店：東京都港区虎ノ門二丁目 社長：岡田昌徳 以下「当社」）および当社関連会社の日鉱環境株式会社（本店：茨城県日立市宮田町 社長：福田和人 以下「日鉱環境」）は、環境リサイクル事業の基盤強化等を目的とする「日立 メタル・リサイクリング・コンプレックス計画」（以下「HMC 計画」）を推進することとし、今般、約 100 億円を投資し、当社日立工場内に HMC 工場を建設することといたしました。

各種 IT 機器、自動車、家電等には、レアメタル、貴金属を含む多種の有価金属が使用されており、これらの廃棄物が大量に発生する首都圏は大型の都市鉱山とも言えるものがあります。

現在、当社グループの日鉱環境が、首都圏に隣接する茨城県日立市において、ゼロ・エミッション・リサイクルによる環境リサイクル事業を行っておりますが、今般、当社はこの立地条件を活かし、クリーンな“大都市隣接型セカンダリー・スマルター”としての機能を更に強化するため、HMC 計画を推進することといたしました。

HMC 計画では、主に首都圏において発生するリサイクル原料を HMC 工場および日鉱環境において効率的に処理し、レアメタルおよび PGM（白金族金属）を含む貴金属を中心に回収を行うこととしております。また、現在、日鉱製錬株式会社（本店：東京都港区虎ノ門二丁目 社長：清水雄司）佐賀製錬所において処理している低品位リサイクル原料および製錬工程各種中間生産物等も原料とすることから、HMC 計画は、同製錬所製錬工程の負荷を軽減し、安定操業に寄与するとともに、電気銅の品質向上に資するものであります。

加えて、HMC 計画によって回収した各種金属は電子材料事業の原材料であることから、HMC 工場は、当社電子材料事業の重要な原材料安定供給ソースとなります。

HMC 計画の概要は別紙のとおりであります。

日立地区においては創業 100 周年を機に、現在、日立地区リニューアル計画を推進し、日立地区のレイアウトの見直し、設備の増強、構内インフラの整備等を行っておりますが、HMC 計画は、同リニューアル計画の一環の事業計画であり、当社としては、次の 100 年を担う事業の一つとして位置づけております。

日鉱金属グループでは、HMC 計画の実行により、環境リサイクル事業基盤の強化、佐賀製錬所の生産効率化および電気銅の品質向上並びに電子材料事業における原材料の安定確保を図ることを通じ、資源循環型社会の構築に一層貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】

日鉱金属株式会社

総務部総務担当 河田、榑崎

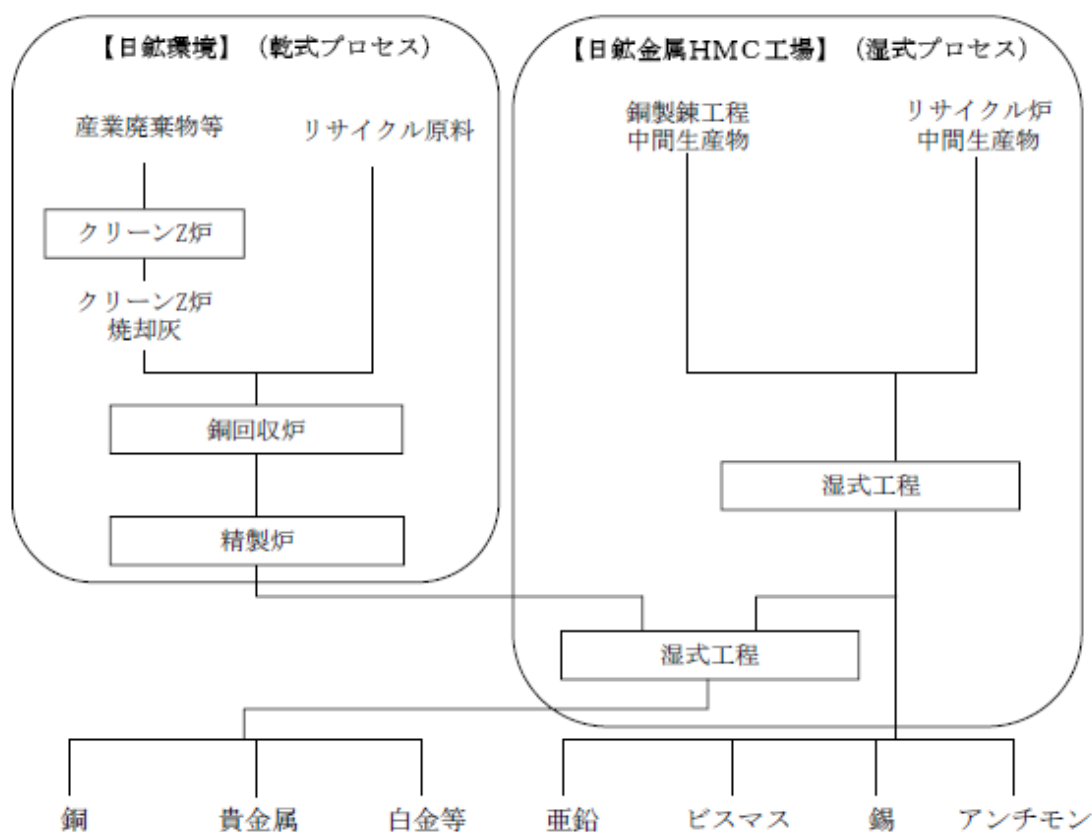
TEL：03-5573-7223

HMC 計画の概要

1. HMC のプロセス

HMC 計画は、当社がこれまで金属、環境およびリサイクルの各事業において培ってきた乾式プロセスと湿式プロセスを組み合わせ、多種の有価金属を回収するという独自のゼロ・エミッション型の複合製錬・精製プロセスである。

(工程の概要)



2. 回収対象金属および生産予定量

金 500kg/年, 銀 50t/年, 白金 200kg/年  
 インジウム 6t/年, アンチモン 150t/年, ビスマス 200t/年,  
 ニッケル 500t/年  
 銅 6,000t/年, 亜鉛 700t/年, 錫 500t/年

3. スケジュール

工期を以下の3期に分けて実施する。完成予定は、2008年度末を目途とする。

- (1) 第1期工事 (大雄院エリア：完成予定 2008年7月)  
 アンチモン, ビスマス, 錫, ニッケル等製造設備および建屋, ユーティリティ
- (2) 第2期工事 (大雄院エリア：完成予定 2008年12月末)  
 亜鉛, インジウム等製造設備および建屋, ユーティリティ
- (3) 第3期工事 (芝内東エリア：完成予定 2008年度末)  
 銅, 貴金属等製造設備

(ご参考1) HMC 工場建屋イメージ図



(ご参考2) 日立地区リニューアル計画の概要

創業 100 周年を迎えた日立地区において、新たな 100 年に向けた事業基盤の整備を行う計画。具体的には、日立地区各事業の効率的運営及び増強，研究開発機能の強化，更には構内インフラの整備等を目的として，建屋，設備等の撤去，建替え・配置換え，増強等を実施する。

①エリア整備

日立地区を次のとおり 3つのエリアに分け，各エリア内に建屋・設備等を集約し，それぞれの事業の効率的・機動的運営を図る。

- ・大雄院エリア                      環境リサイクル事業エリア
- ・芝内西エリア                      銅電解精製事業エリア
- ・白銀／芝内東エリア              ハイテク／技術開発エリア  
銅箔・マキナス®等回路関連材料事業，精密めっき事業，  
銅・貴金属等精製事業，技術開発センター

②設備等の増設による機能強化

- ・環境リサイクル事業におけるHMC計画の開始
- ・精密めっき事業におけるめっきラインの増設
- ・技術開発センターにおける各種研究エリアの拡張

③構内インフラの整備

エリア整備にあたっては，作業環境の改善・工場内の美化を含め，今後の設備増強に対応した構内インフラの整備を行う。

以 上